

高齢者の総合  
相談窓口です

発行元：長崎市小島・茂木地域包括支援センター  
住所：長崎市田上2丁目2番7号（2F）  
電話番号：820-8231



## 長崎市生活支援相談センターをご存じですか？

生活支援相談センターとは、「生活が苦しい」「今後の生活に不安がある」「自分では仕事を見つけられない」「金銭管理が苦手である」など生活困窮状態にある方に対し、生活の安定と自立を支えるための支援を行っています。

### 仕事のこと

- 仕事が見つからない、長続きしない
- 病気やけがで働けない
- 就業する事への不安



- ✿ ハローワークへの同行
- ✿ 就労支援機関へのつなぎ
- ✿ 就労に向けた訓練の紹介（就労準備支援事業）など



### お金のこと

- 生活費に困っている
- 公共料金の支払いができていない
- お金の管理がうまくできない
- 借金がある



- ✿ 家計表の作成及び収支の見直し（家計改善支援事業）
- ✿ 生活保護制度へのつなぎ
- ✿ 家賃・転居費用の補助（住宅確保給付金）
- ✿ 弁護士等へのつなぎ



### 生活のこと

- 今後の生活が不安
- 家族のことで悩んでいる
- 病気・介護・障がいのことで悩んでいる
- 子どもの学習面などに心配がある

- ✿ 必要なサービスの紹介や同行
- ✿ 医療機関受診の手伝い
- ✿ 子どもに対する学習支援や居場所の提供（子どもの学習支援事業）など



### ★相談の流れ★

生活の不安や悩みのある方やご家族・関係機関

長崎市生活支援相談センターへ相談（来所・電話・メール・訪問）

①相談内容を確認します

②解決策を一緒に考えます

③解決に向けた支援のスタート

課題の解決へ…（その後も必要に応じて相談をお受けします）

### ★相談窓口★

長崎市生活支援相談センター（長崎市社会福祉協議会内）

☎095-828-0028（フリーダイヤル：0120-223-384）

✉soudan@nagasaki-shi-shakyou.or.jp

相談受付日：月曜日～金曜日（9：00～17：00）（土日祝日、年末年始はお休みです）

# 認知症見守り声かけ模擬訓練(地域ケア推進会議)を開催しました!!

～「徘徊」から「安全なひとり歩き」のまちin玉成高校医療福祉科～

開催日：令和7年12月12日（金）  
場 所：長崎玉成高校  
時 間：10時50分～12時40分  
参加者：61名

（玉成高校医療福祉科1・2年生、居宅介護支援事業所、長崎市中心総合事務所、長崎警察署生活安全課、地域ボランティア等の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。）

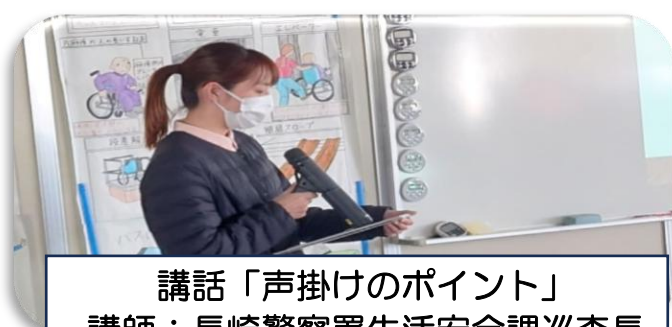
## 認知症見守り声かけ模擬訓練とは？

認知症の症状により、道に迷ったり、外出した目的や場所を忘れて行方不明になり、事故に繋がるケースが増えています。そういった事故を減らす為に地域の方が道に迷っている認知症の人を見つけた際の対応について知る訓練です。

## 講話の様子



講話「認知症における徘徊とは」  
講師：長崎市中心総合事務所保健師  
伊藤 友紀様



講話「声掛けのポイント」  
講師：長崎警察署生活安全課巡查長  
岡 明日加様



## まとめ

今回は、玉成高校医療福祉科の学生を対象に訓練を行いました。学生からは「声を掛けるには勇気がいることを知った」「情報収集に気が回りすぎて質問ばかりで、相手に寄り添う余裕が無かった」等ご意見頂きました。実際に、街中で知らない人に話しかける事はとても勇気がいることです。今回、この訓練を通じて上手に対応できたかどうかは重要ではなく、**人に関心を持つことや、困っている人がいたら声を掛ける勇気を持つことを知って欲しい**と思います。認知症のみならず、日頃から誰か困っている人がいたら**気にかけて、そして声を掛けれる人になって頂きたい**と思います。